

経済学部産業経済学科

学位（教育）プログラム名：経済学（産業経済学科）

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

現実社会において生じる様々な問題に対して、問題の本質を捉え、その原因を究明し、解決策を立案し実行できるスペシャリストを育成することが、産業経済学科の目標です。この目標のため、学際的な観点を重視しつつ、実学志向の教育を行っています。本学位（教育）プログラムの特色は、「起業家育成プログラム」と「地域イノベーションプログラム」という二つを軸とすることです。産業経済学科の学生は、これらを指針として、経済学に加え、起業や産業戦略に関する学習、地域社会のフィールドスタディなどを通じ、論理的な思考力やデータ分析能力など実践的な力を身につけていきます。少人数制の演習（ゼミナール）も、産業経済学科の魅力です。演習では、教員の親身な指導の下で、実践的な課題解決能力を高めていきます。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学習しており、経済学および関連諸学を学ぶに十分な基礎学力を有している人

● 技能

学習や課外活動から得た経験に基づきながら、自らの意見を持ち、それを論理的に説明できる人

● 態度・志向性

健全な社会性を有し、産業経済学科で得た専門知識を社会のために活用したいと考えている人

● その他能力・資質

自己研鑽により、英語の資格を取得した人やスポーツ活動・競技会等で顕著な成績をおさめた人

❖ 入学者選抜のねらい

産業経済学科は、学びや諸活動の中で挑戦し続けることのできる、有能で意欲あふれる人材を国内外から広く受け入れます。

そのため、これまでに培われた基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた能力、資質、学ぶ意欲など、様々な観点から評価できるよう、多様な入学試験を実施します。